

市は芸術家を支援します

コロナ禍で、制作・発表の機会が減少している芸術家・音楽家を支援するために実施する、以下の事業に参加する方を募集します。

☎①…(公財)市文化事業団 ☎73-3251
 ②・③…NPO法人取手アートプロジェクトオフィス(TAP) ☎84-1874 (火・金曜日 13:00～17:00)、文化芸術課 ☎内線1292

①市民会館ロビーで毎月開催 アフタヌーンコンサート出演者募集!

市民会館ロビーで毎月コンサートを、年度末に各月出演者全員による大ホールコンサートを開催します。その出演者を募集します。

- 期日 7月以降、毎月1回程度
- 会場 市民会館
- 内容 クラシック・邦楽の演奏や歌唱
- 対象 市内在住または市内で活動する音楽家
 一般部門：プロの音楽家
 新人部門：以下の全ての要件を満たす方
 ・令和2～4年度に高等学校以上の学校を卒業または卒業予定
 ・音楽活動で対価を得たか、他事業者に出演を要請されたことがある
- 定員 計20人※選考あり
- 謝礼 1人当たり最大6万円
- 申込 ▶申込フォームから
 ▶郵送(〒302-0005東1-1-5福祉会館(公財)取手市文化事業団宛て)
 ※申込書は市民会館・各公民館に配置
- 締切 6月20日(月)必着



②作品制作の思いを ウェブで公開する芸術家を募集!

芸術家の活動の様子を取材し、動画や写真などをウェブサイトで公開します。このウェブサイトでの公開に参加する芸術家を募集します。

- 内容 創作活動の様子や作品・インタビューなど
 - 対象 市内在住または市内で活動する芸術家
 - 定員 20人程度※選考あり
 - 謝礼 出演形態に応じ、3～10万円
 - 申込 専用ホームページの応募要項を確認し申込フォームから
 - 締切 6月20日(月)
- ◎詳細は、TAP宛てにメール(tap-info@toride-ap.gr.jp)か電話でお問い合わせください。



芸術家紹介サイトで活動の様子を公開しています!



ART LIVES TORIDE
 ここで芸術が生まれる。

③放課後子どもクラブで 子どもたちと交流する芸術家を募集!

放課後子どもクラブで、芸術活動を通して子どもたちと交流する芸術家を募集します。

- 期間 7月～令和5年3月(1回3時間、1カ所8回程度)
 - 場所 市内全放課後子どもクラブのうち、1～3カ所
 - 内容 美術、音楽、身体表現など
 - 対象 市内在住または市内で活動する芸術家で、事前の打ち合わせや、振り返りに参加できる方
 - 定員 7人程度※選考あり
 - 謝礼 交流活動：1回1万5,000円
 打ち合わせ・振り返り：1回5,000円
 - 申込 専用ホームページの応募要項を確認し申込フォームから
 - 締切 6月20日(月)
- ◎詳細は、TAP宛てにメール(tap-info@toride-ap.gr.jp)か電話でお問い合わせください。



「とりかめくん」ポロシャツ 予約販売

☎健康づくり推進課 ☎内線1222

市健康づくりキャラクター「とりかめくん」がデザインされたオリジナルポロシャツを予約販売します。

- 販売場所 ふくろうの郷(市役所敷地内)
- 色展開 ホワイト、ブラック、グレー、ネイビー、ピンク、オレンジ、ジャパンプルー、ターコイズ、ミントブルー、ライトパープル、デイジー、ライム(全12色)

- サイズ S、M、L、2L、3L、4L、5L
 - 価格 2,400円(税込)
 - 予約方法 直接：ふくろうの郷(平日9:00～16:00)
 ※申し込み時に代金をお支払いください。
 電話予約はできません。
 - 締切 6月30日(木)
- ◎申し込みから納品まで3～4週間程度かかります。また、色やサイズによって納期が遅れる場合があります。



デイジー



芸術が生まれる取手、 生み出す芸術家

第3回

☎文化芸術課 ☎内線1292

芸術を身近に感じられるまちづくりを進めている取手市。多岐にわたるジャンルで多くの芸術家が市内で活躍し、「アートのまち取手」を盛り上げています。この連載では、作品制作の背景や活動の原点など、インタビューを通して芸術家の人物像に触れていきます。

■つちやあゆみさん(美術・木工作家)

会社勤めを経て入学した多摩美術大学造形表現学部を首席で卒業。音や触れることをテーマに、交流のきっかけとなる作品を、一人で手作りしています。テレビなどでも紹介される注目の作家です。



▶アートが根付くまち、取手

井野アーティストヴィレッジを拠点にして約7年。道行く方が気軽に声を掛けてくれたり、作品を褒めてくれたり、取手にはアートに対するハードルがなく、まちの中に根付いていると感じます。一人でも楽しく制作できるのは、地域の方やアーティストヴィレッジの仲間のおかげです。

▶空間自体も作品

木琴や歯車を取り入れ、見て、聴いて、触れて楽しめる作品を主に制作しています。大切にしているのは作品が「コミュニケーションの種」になること。作品を通してその場にいる人同士のコミュニケーションが生まれ、空間が楽しくなる。その空間自体も作品と考えているので、個展や大型商業施設にある作品を多くの人に体験してほしいです。



「歯車のオルゴール」

井野アーティスト
ヴィレッジ

